

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1 施設名	仙台市体育館	
2 指定管理者	公益財団法人仙台市スポーツ振興事業団	
3 指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日	
4 施設の利用状況	《利用者数》 令和4年度 211,000人（前年度比 120.3%） 令和3年度 175,369人 令和2年度 124,071人	
	《事業》 ・スポーツ施設の運営管理 ・スポーツ振興にかかるスポーツ教室・イベントの開催	
5 収支の状況	《費用》 ()は前年度決算額 ・ 指定管理者に支払った費用 260,745千円 (253,195千円) ・ その他市が負担した費用 17,936千円 (8,810千円)	
	《収入》 ・ 使用料収入 54,673千円 (45,479千円) ・ その他収入 10,054千円 (9,460千円)	
6 利用者の声	《実施状況》 ・スポーツ施設利用者アンケートを実施(令和4年10月11日～令和4年10月31日) ・施設主催事業参加者へのアンケートを実施	

二 管理運営に係る評価（モニタリングシートの結果によって評価）

評価分野	所見	評価
I 総則	施設の設置目的に基づいた運営方針が確立されており、職員の理解のもとに、施設運営が行われている。	24/24
II 施設の運営管理体制	職員の配置及び開館状況は事業計画に相違なく、経理も適切に処理されている。 また、事故防止に向けた体制を構築し、安全に対する職員間の意識の浸透が概ね図られている。	30/30
III 施設・設備の維持管理	建物の内外及び設備について、安全の確保がなされ、利用者が快適に利用できるような状態を保持している。	23/23
IV サービスの質の向上	職員に対する各種研修を行い、利用者が気持ちよく施設を利用できるような努力をしており、令和4年度に実施した利用者アンケートでは、概ね満足していただいている結果を得ている。 自主事業の参加者用にオンラインでの受付・決済システムを導入しており、利便性の向上に大きく寄与している。 また、ボランティアによる施設見学ツアーは、来館者の満足度向上に加え地域活性化にもつながる取り組みであり、日本公共スポーツ施設推進協議会が主催する令和4年度ボトムアップ提案事業で最優秀賞を受賞したことから、他都市の事例と比較しても特筆すべき取り組みといえる。	30/28
V 施設固有の基準	新型コロナウイルス感染予防に配慮しながら、様々なスポーツ教室等の自主事業を実施し、市民のスポーツ振興に寄与している。 また、プールの運営については、利用者の安全性が確保されている。	4/4

三 評価総括

《指定管理者（公益財団法人仙台市スポーツ振興事業団）による自己評価》
<p>仙台市の施設設置目的を踏まえながら、仙台市スポーツ推進計画 2022-2031の基本方針に基づく事業展開と、当事業団の施設運営の基本方針を心がけて運営を行いました。また、今年度もコロナ禍での施設運営管理が続きましたが、館内の消毒作業やトレーニング室及び幼児体育室に抗菌コーティング加工等を施す等、感染防止対策をできる限り実施し、感染症の拡大防止に努めました。</p> <p>安全管理においては、日頃の館内巡回や設備等の点検に加え、毎月の保守点検日にはチェックリスト表を用いながら、施設の建物及び各機器や備品の動作点検等も実施しました。また、人命に関わる事故が発生しやすいプールの危機管理としては、毎月1回、溺者を想定した救助訓練や心肺蘇生法を行い有事に備えました。</p> <p>自主事業については、参加頻度別に通年・短期・当日自由参加型の3本柱を中心に水泳・水中運動、球技等多種多様な種目をプログラムとして取り入れながら、幅広い年齢層の方々に参加いただくことができました。加えて、施設主催事業である「ファミリースポーツデー」と地元商店街事業の「とみざわマルシェ」とが3年ぶりに同日開催を行い、地域の方々と触れ合うことができました。</p> <p>人気アニメ『ハイキュー!!』の影響による施設見学希望者へのおもてなしとして、スポーツボランティア協力のもと施設見学ツアーを企画し好評を得ています。当ツアーは県外からもたくさんの方に来館いただいております、仙台市の交流人口拡大にも寄与することができています。</p> <p>また、地域のスポーツ振興に資する取り組みとして、太白区マイタウンスポーツ協会に参画し関連団体と連携しながら活動しました。今後も引き続き地域の方々に寄り添い、多くの方が集える安全、安心で活力ある施設を目指してまいります。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>施設の設置目的に基づいた運営方針が明確に示されており、職員全体として質の高いサービスの提供と業務の効率化、経費節減に努めている。</p> <p>施設の運営管理体制については、職員の配置及び開館状況は事業計画に相違なく、経理も適切に処理されており、事故防止に向けた体制を構築し、安全に対する職員間の意識の浸透が概ね図られている。</p> <p>施設設備の維持管理については、建物の内外及び設備について、安全の確保がなされ、利用者が快適に利用できるような状態を保持している。</p> <p>サービスの質の向上については、職員に対する各種研修を通じ、利用者が気持ちよく施設を利用できるよう努力をされており、自主事業参加者用のオンライン受付・決済システム運用やデジタルサイネージの設置による情報発信など、利用者の利便性向上に努めている。また、スポーツボランティアによる施設見学ツアーは、来館者の満足度向上に加え地域活性化にも貢献しており、他都市の事例と比較しても特筆すべき取り組みといえる。</p> <p>自主事業等については、新型コロナウイルス感染予防に配慮しながら、様々なスポーツ教室等の自主事業を実施し、市民のスポーツ振興に寄与している。また、施設備品の整備やレンタル物品の拡充を行うなど、施設の利便性向上に取り組む姿勢は評価できる。</p>	S

四 その他特記事項（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取り組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

◎ 評価担当課(施設所管課):文化観光局文化スポーツ部スポーツ振興課